

八ヶ岳

初心者にお勧めの人気ルート

河原木場沢醤油樽の滝 アイスクライミング

小暮

醤油樽の滝は以前訪れた時は水流がでており、1の滝上の氷瀑を登って帰ったことがある。今回は、WEBでも氷結している情報を得て、リベンジ再訪である。

前夜は、美濃戸口のお洒落なレストランJ&Nの夕食と八ヶ岳山荘の仮眠室で快適な夜を過ごした。今まで八ヶ岳山荘は利用したことが無かったが、2000円で快適な宿と、自炊も可能(ただし水は準備が必要)だと思えば、赤岳鉱泉のテンバ代1000円と比較してもとってもお得である。

河原木場沢へのアクセスは難易度の高い林道があるのでチェーンをつけて車を走らせる。なんとか遊歩道入口の駐車場につき、クランポンをつけていざ出発。遊歩道を25分ほどで1の滝につく。滝は簡単なので、それぞれフリーで登る。滝上左岸には、IV級程度のちょっとした氷瀑と以前トURREOPで遊んだツララ状の氷瀑。

その先、ゴルジュ状の地形を過ぎると右岸からは20mくらいのナメ滝が合わさり、2の滝があり左岸には氷瀑がかかっている面白そうだが、他パーティが来る前にと醤油樽の滝を目指す。

醤油樽の滝は、立派に氷結しているが、先行パーティがちょうど登っているところであった。彼らはトURREOPを張っているのので、我々は右のラインからリードフォローで登る。

35mほどの立派な滝であるが、トURREOPで登るほどではないかな。



醤油樽の滝遠景

我々が下降していると、さらに後続パーティが来て、やはり人気ルートだなと感じさせる。難易度も初心者向けでアプローチも近いので人気も高いのだろう。以前登った時はまだあまり有名になる前だったので、他のパーティとは遭わなかった気がするが、今回は沢山のパーティが入っている。



その後、2の滝へ戻り、左岸氷瀑でトップロープで少し遊んだのち、右岸のナメ滝へ向かう。ここも他のパーティが登っているところであったが、もうすぐ終わるというので少々待ってから、福永さんリードで登って少し早めの終了となった。

地形図 八ヶ岳西部

メンバー 小暮(L)、笹川、福永



2の滝左岸で遊ぶ



大人気の醤油樽



ナメ滝を登る福永さん

DATA

山行日 2020年2月9日(日)

行程 2/9 遊歩道入口(8:05)～醤油樽の滝(8:55/10/20)～2の滝左岸(10:50/11:50)～右岸ナメ滝(12:30/13:30)～遊歩道入口(14:00)

登攀グレード IV級